

令和6年度 行政評価調書

総合計画 吹田市第4次総合計画

評価対象年度 令和5年度

大綱 6 都市形成

政策 2 安全・快適な都市を支える基盤づくり

施策 1 道路などの整備

施策 2 水道の整備

施策 3 下水道の整備

施策 4 交通環境の整備

提出日 令和6年7月11日

提出取りまとめ 土木部

第4次総合計画 施策の評価シート

評価対象年度 令和6年度	大綱 6 都市形成	政策 2 安全・快適な都市を支える基盤づくり
めざすまちの姿 道路、水道、下水道などの適切な維持や、公共交通の利便性の向上により、だれもが安全・快適に暮らせるまち		

<取組内容>

施策	基本計画本文
施策を構成する管理事業	施策の取組状況
6-2-1 道路などの整備	安全で快適な道路環境を確保するため、歩道などのバリアフリー化や街路樹の再整備を進めるとともに、計画的に道路や橋、街路樹の適切な維持管理を行います。また、都市計画道路の整備を進めます。 ・都市計画道路千里丘朝日が丘線（千里丘工区）の整備に向けた用地の先行取得並びに道路構造物及び電線共同溝等の設計を実施した。 ・施策指標2「都市計画道路の整備率」は伸びていないが、用地取得や設計の実施等、目標達成に向けた予定通りの進捗が図れていることから「A」とした。 ・令和5年度に計画していたバリアフリー化工事については、一部令和6年度へ工期を延期したため「B」とした。それ以外は計画通りに完了した。道路や橋、街路樹についても、計画的に維持管理を行った。
6-2-2 水道の整備	安全な水を供給し続けるため、より効果的な調査、点検等により水道施設を適切に維持管理します。また、さらなる水道システムの強化に向けて、計画的な更新や耐震化などを進めるとともに、水道施設の再構築に取り組みます。 ・「すいすいビジョン2029」の施設整備計画に基づき、複数水源の確保や浄配水施設、管路など水道システムの再構築に向けた施設整備を進めた。 ・地下水源を安定的に確保するため、片山浄水所構外に井戸を新たに整備し、施設整備の方針に基づき、泉浄水所の地下水処理を令和5年9月に終了した。 ・淀川表流水源を安定的に確保するため、取水地点の変更に向けた導水管の整備を進めた。 ・片山浄水所における場内管の耐震化を始めとした整備や大阪広域水道企業団千里幹線から受水する管路の複線化を進めた。 ・管路整備では、地下埋設物や施工時間など現場状況の変更により、一部の工事が繰越しとなったものの、おおむね計画どおりに実施した。 ・基幹管路においては、約2.9kmを整備し、耐震化率は51.2%となった。 ・配水支管においては、法定耐用年数（40年）を超える経年管を約8.1km更新した。 ・水運用の監視制御システムにおける更新工事と保守業務について、危機管理面や経済性、維持管理性などの観点からより効果が見込まれる一併発注方式を試行導入した。 ・タブレットを活用した施設点検や市内一円の管路漏水調査、水管橋の点検など施設・管路の維持管理に努めた。
6-2-3 下水道の整備	快適な生活や環境を守るため、官民連携により下水道施設を適切に維持管理するとともに、計画的な更新・長寿命化に取り組みます。また、地震や豪雨などの災害リスクを軽減するため、施設の耐震化や浸水被害の軽減対策などを進めます。 ・下水道総合地震対策計画に基づき、広域緊急交通路下の下水道管路の耐震診断（2.9km）及び耐震化（0.1km）を実施した。 ・下水道施設全体をとらえ、長期的な視点で施設のリスクや重要度を考慮したストックマネジメント計画に基づき、下水道管路の調査（58.7km）、詳細設計（3.0km）及び改築（2.3km）を実施した。 ・浸水対策では、市南部の抜本的対策である雨水レベルアップ整備工事中の島・片山工区の整備を完了し、令和6年度より雨水貯留施設の運用を開始する。また、上の川治水対策として雨水吐口の位置を流下能力の大きい下流側へ変更する工事も完了した。その他、市内各地で浸水対策のための雨水管路の整備を進めている。 ・老朽化した排水管の調査を実施するとともに、過年度の調査結果により緊急度の高い箇所での改築等を実施した（0.2km）。また、水路の清掃等により排水貯留能力を確保することで、浸水被害の軽減に取り組んだ。 ・市民からの要望により、土のうの配付・積立を行った（743袋）。また、止水板設置助成金制度を活用し、設置費用を助成した（8件）。
6-2-4 交通環境の整備	利用者・事業者・行政が一体となって持続可能で利便性・安全性の高い公共交通ネットワークの実現に取り組みます。また、自転車や安全・快適に利用できる通行空間や自転車駐車場などの確保を進めるとともに、交通ルール の啓発に取り組みます。 ・公共交通が不便で鉄道駅から高低差があり移動が困難な地域における高齢者等の移動手段の確保等を目的として、千里丘地区でコミュニティバスを運行している。また、千里山地区においては、令和4年2月よりコミュニティバスの試験運行を開始している。 ・自転車通行空間の整備延長については、令和3年度に「吹田市自転車利用環境整備計画」の中間見直しを行うなかで、令和8年度の目標値を25kmに定め直すとともに、整備費用の歳入確保の観点から国庫補助を充てるよう法定計画として定めており、令和5年度末時点での累計整備延長は約11.8kmであり、進捗状況は「A」とした。 ・自転車駐車場の利用を促進した結果、放置自転車の移送台数は過去10年間で大きく減少している。 ・自転車駐車場の利用率は近年70%以上で推移しており、吹田市内全体としては駅前の自転車駐車場を利用する習慣が市民に根付いていると判断できる。 ・一部の箇所では収容台数が不足している地域があるため、局地的な自転車駐車環境の改善にも努める。

< 施策指標等の推移 >

6-2-1 道路などの整備												目標値 (令和10年度)
施策指標 1		バリアフリー重点整備地区内の主要な生活関連経路などの整備延長（単位：km）										17km
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	8.3	9.1	9.9	13.3	14.2	15.7	15.9					
進捗状況		A	A	A	A	A	B					
施策指標 2		都市計画道路の整備率（単位：％）										96%
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	91	92	93	93	93	93	93					
進捗状況		A	A	A	A	A	A					
6-2-2 水道の整備												
施策指標 1		水道管路の更新延長（単位：km）										93km
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	7.2	12.9	22.0	32.0	40.6	48.7	56.8					
進捗状況		A	A	A	A	A	A					
施策指標 2		水道基幹管路の耐震化率（単位：％）										58%
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	41.9	42.4	43.9	47.2	47.7	49.5	51.2					
進捗状況		B	B	B	B	B	A					
6-2-3 下水道の整備												
施策指標 1		下水道管路の更新及び長寿命化延長（単位：km）										65km
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	23.9	28.8	31.4	35.6	38.9	42.7	45.1					
進捗状況		A	A	A	A	A	A					
施策指標 2		雨水排水施設の整備率（1時間に約50mmの降雨に対応）（単位：％）										55%
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	54	54.01	54.03	54.03	54.08	54.09	54.1					
進捗状況		A	A	A	A	A	A					
6-2-4 交通環境の整備												
施策指標 1		自転車通行空間の整備延長（単位：km）										40km (目標値改訂) 25km
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	0.9	1.8	2.6	4.1	4.1	7.7	11.8					
進捗状況		C	C	C	C	B	A					

SDGs のゴールに関連する施策および施策指標と評価

No	施策指標	1 持続可能な開発のための社会	2 持続可能な都市とコミュニティ	3 持続可能な消費と生産	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがい、経済成長、雇用	9 産業、基盤構造、イノベーション	10 人や国々の間での公平な富の分配	11 持続可能な都市とコミュニティ	12 持続可能な消費と生産	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正	17 パートナーシップで目標を達成しよう
1	バリアフリー重点整備地区内の主要な生活関連経路などの整備延長 (単位: km)	B	/	-	/	/	-	-	/	B	/	B	B	B	-	/	/	B
	都市計画道路の整備率 (単位: %)	A	/	-	/	/	-	-	/	A	/	A	A	A	-	/	/	A
2	水道管路の更新延長 (単位: km)	A	/	-	/	/	A	A	/	A	/	A	-	A	-	/	/	A
	水道基幹管路の耐震化率 (単位: %)	A	/	-	/	/	A	A	/	A	/	A	-	A	-	/	/	A
3	下水道管路の更新及び長寿命化延長 (単位: km)	A	/	-	/	/	A	A	/	A	/	A	-	A	A	/	/	A
	雨水排水施設の整備率 (1時間に約50mmの降雨に対応) (単位: %)	A	/	-	/	/	A	A	/	A	/	A	-	A	A	/	/	A
4	自転車通行空間の整備延長 (単位: km)	A	/	A	/	/	-	A	/	A	/	A	-	A	-	/	/	A